

社団法人浜松市シルバー人材センター 設 立 趣 意 書

本格的な高齢化社会を迎えるなかで、職業生活引退後においてなお、常用雇用ではなくとも何らかの就業を通じて、自己の労働能力を活用し、追加的な収入を得るとともに、生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者が増えつつあります。

また一方、核家族化の進行や共働き世帯の増加等により地域住民の日常生活に関連した補助的、短期的な仕事の需要が増大しております。

このような地域社会に密着した多様な仕事で一般の職業紹介になじみ難いものを組織的には握して高齢者に提供する新しい就業形態を確立し、もって高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することが必要であります。

このため「高齢者の生きがいと健康」にふさわしい条件と環境をつくることを目的とした、社団法人浜松市シルバー人材センターを設立しようとするものであります。

このシルバー人材センターは健康で働く意欲をもち、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者の自主的な運営のもとに、高齢者の就業に関する情報の収集及び提供、調査研究あるいは就業の相談を行い、また、希望と能力に応じた就業の機会の開拓及び提供、さらには簡易な仕事に関する知識、技能の修得を目的とした講習会の実施などを主な事業とするものであります。

ここに関係各位のご理解とご支援を賜わりまして、このシルバー人材センターが健全かつ着実に発展し、地域社会に大きく貢献するとともに、高齢者の生活がより充実し生きがいのあるものとなることを念願するものであります。

昭和57年 6 月 30 日

社団法人 浜松市シルバー人材センター設立代表者
住 所 浜松市富塚町 2,133 番地の 117
氏 名 鈴 木 専 平